

【19】『修驗安心義鈔卷上』

写1冊(50)

〔書名よみ〕しゅげんあんじんぎしょうまきのじょう

〔著編者〕海浦義観 〔写刊年次〕明治三二年(一八八九)

〔外題〕ナシ

〔内題〕修驗安心義鈔卷上

〔その他題〕〈尾〉修驗安心義鈔卷上

〔残欠状況〕全 〔保存状況〕小破 〔装訂〕袋綴 〔紙数〕五七丁

〔本文用字〕漢字・片仮名・梵字 〔二面行数〕一〇行 〔界線〕ナシ

〔表紙〕本文共紙 〔法量〕縦一五・五糎×横一六・七糎 〔料紙〕楮

紙(杉原) 〔書入〕注記(朱・墨) 〔表紙書入〕ナシ 〔印記〕

ナシ 〔備考〕各丁表左上に算用数字で番号が振られており、「2」から始まっている。『修驗安心義鈔卷下』(26)に続く。

〔奥書〕ナシ

〔解題〕

本資料に見られる朱や墨による書き入れは、編集時のものだと考えられる。誤記の修正に加え、製本のための書き入れと考えられる数字(算用数字で、活字に置き直した場合のページ数を示したものである)や、改ページの箇所を示した鍵括弧(一)、また、書き入れを行った人物の署名もある。

(尾崎 名津子)

【20】『修驗安心義鈔卷下』

写1冊(26)

〔書名よみ〕しゅげんあんじんぎしょうまきのげ

〔著編者〕海浦義観 〔写刊年次〕明治年間

〔外題〕修驗安心義鈔卷下

〔内題〕ナシ

〔その他題〕〈尾〉修驗安心義鈔卷下

〔残欠状況〕全 〔保存状況〕小破 〔装訂〕袋綴 〔紙数〕六二丁

〔本文用字〕漢字・片仮名・梵字 〔二面行数〕一〇行 〔界線〕ナシ

〔表紙〕本文共紙 〔法量〕縦二四・五糎×横一七・一糎 〔料紙〕楮

紙(美濃紙) 〔書入〕編集上の注記(朱・墨) 〔表紙書入〕左上に

「59」と番号が振られている。 〔印記〕ナシ 〔備考〕『修驗安心義鈔卷上』(50)の続き。

〔奥書〕六二丁裏が実際に発行された『修驗安心義鈔』(49-4)の奥付の下書きとなっている。以下にそれを翻刻する。なお、ここで用いられている算用数字は文字の大きさを示すものだと考えられる。

4 明治三十一年十一月 日印刷 4 定価五十銭

全 全 日発行 5 青森県平民

4 著述人兼 4 海浦義観

発行人 6 陸奥国西津軽郡深浦村大字深浦四百十五番戸

2 版權所有 4

印刷人 4 多田三彌